

【資料紹介】佐賀県立博物館所蔵の刀剣資料

谷頭舞姫

はじめに

本館が位置する佐賀県には、古刀期から新刀期まで様々な刀工がいた。中でも特筆すべきは、新刀期に活動した刀工集団・肥前忠吉一門である。初代忠吉（一五七二〜一六三二）から九代忠吉（一八三二〜一八八〇）まで続いた本家と分家、そのほか多くの門人がおり、江戸時代を通して安定した品質の刀剣を制作した。一門の作刀は小糠肌と呼ばれるきめ細やかな地鉄の肌をしており、鳥居反りと呼ばれる上品で均整の取れた形状を基本とする。また、刀身の芯を成す心鉄は柔軟性が高く、その層が厚い。一方で、心鉄を覆う表面の皮鉄は硬く、きわめて薄い層で構成されている。このような構造により、刀身は折れにくく極めて丈夫であり、実用性も備えている。江戸時代の刀剣評価書『懷宝剣尺』では忠吉一門の作刀の切味が高く評価された。加えて、銘の位置にも特徴がある。新刀期の打刀には打刀銘が切られることが一般的であるが、一門の制作した打刀には太刀銘が切られた。

忠吉一門は、江戸時代に佐賀を治めていた鍋島家のお抱え刀工であったため、一門の作刀は参勤交代の際に持参されたほか、藩からの贈答用、神社への奉納用、侍の日常的な帯刀用、など様々な用途に応じた需要が存在したことが史料からみとれる。例えば、分家・橋本正広家に伝来した《河内守之控》（佐賀県立図書館蔵）には皇族へ刀剣類を贈ることについての記録が残っている。

なお、肥前地域（現在の佐賀県・長崎県）で制作された刀剣を肥前刀と呼ぶこともあるが、忠吉一門のほか、佐賀の宗次、唐津の本行、平戸の土肥真了など、系統も作風も異なる刀工を地域で一括りにすることは無理がある。そのため、本館では多くの場合、忠吉一門による作刀を肥前刀と称しており、本稿でもそれに倣う。

一 本館所蔵の刀剣資料

本館では刀剣資料を約二三〇振収蔵しており、そのうち六五振が肥前刀である。今回は肥前刀とそれ以外の刀剣をそれぞれ目録にして紹介する（表1、2）。忠吉本家は初代から九代まで順に並べ、それ以外は刀工名を五〇音順にして並べた。また、本館では寄託を受けている刀剣資料も保管管理しているが、今回は紹介の対象としない。

本館のコレクションには、寄贈・購入により所蔵したものと、平成一年に国から本館へ譲与されたものがある。国から譲与された資料には、備考欄に「接収刀剣類」と記載をしている。全部で一四振あり、全体の約五〇%を占める。敗戦後、GHQにより武装解除が命じられ国内中の武器が回収されることとなり、刀剣もその対象となった¹⁾。この時、東京都北区赤羽にあった米軍の兵器補給廠へ集められたため、赤羽刀とも呼ばれる。押収された赤羽刀の多くは廃棄、もしくは海外へ流出したという。しかし、本間薫山らの働きにより美術的価値のある一部の刀剣は廃棄を免れ、東京

国立博物館にて保管されることとなった。その後、所有者が判明した刀剣は返還され、所有者不明の刀剣は国から各地の公立博物館に譲与された²⁾。

本館では、譲り受けた赤羽刀七八振を修理して平成一六年に企画展『よみがえる肥前刀』で公開した。なお、皮鉄が薄い構造ゆえに修理は不可能だと判断した赤羽刀も活用しており、錆身のまま展示して赤羽刀の歴史を紹介している。

近年の刀剣資料の公開については、常設展で一〜六振程度を展示しており、年に四回ほど展示替えを行っている。企画展では、赤羽刀や初代忠吉に焦点をあてたものが多かったが、今年度は二代忠広をテーマにコレクション展『肥前刀の技と美』を実施した(二〇二五年一月六日〜二〇二六年一月二二日)。本展には、佐賀県内のみならず各地から約六〇〇〇人の来場者があり、肥前刀に対する関心の広がりが増えて確認された。また、来場者アンケートの結果からは、刀剣そのものに加えて、その製作背景を示す文字史料に対しても高い関心が寄せられていたことが明らかとなった。

さらに、来年度に佐賀県立図書館が刊行を予定している『佐賀県近世史料』第七編(産業編)第一巻(鋳物師・鍛冶)には、橋本正広家に伝来した史料が数多く掲載されることも、来場者との対話の中で繰り返し話題に上るなど、刀剣研究と文献史料との接点に対する期待がうかがえた。

刀剣をめぐる関心が高まりつつある現在において収蔵資料を公開することとは、肥前刀研究の裾野を広げるのみならず、資料の再評価や新たな研究につながる可能性を有していると考ええる。

二 忠吉本家

本章では、初代忠吉から九代忠吉の受領や銘について簡単に紹介する³⁾。

初代忠吉(一五七二〜一六三二) 肥前刀の祖とされる。名は橋本新左衛門。京都の刀工・埋忠明寿に三年間師事し、寛永元年二月一八日に武蔵大掾を受領し名を忠広と改めた。『懷宝劍尺』では、最高位の「最上大業物」に位置付けられた一三刀工のうちの一人である。銘には「肥前国忠吉」「肥前国住人忠吉作」「肥前国住武蔵大掾忠広」「武蔵大掾藤原忠広」「肥前国住藤原忠広」などと切る。

二代忠広(一六一四〜一六九三) 初代忠吉の嫡子である。名は平助郎後に新左衛門。寛永一八年七月二二日に近江大掾を受領した。生涯忠広と名乗る。長命であり作刀数が多く、本館が所蔵する肥前刀の中でも最多。『懷宝劍尺』では、「大業物」に位置付けられている。銘には「肥前国住藤原忠広」「肥前国住近江大掾藤原忠広」「近江大掾藤原忠広」などと切る。

三代忠吉(一六三七〜一七四七) 二代忠広の嫡子である。名は新三郎。万治三年一〇月二七日に陸奥大掾、寛文元年八月一六日に陸奥守を受領した。『懷宝劍尺』では「最上大業物」と評されている。銘には「肥前国住陸奥大掾忠吉」「肥前国住陸奥守藤原忠吉」「肥前国陸奥守忠吉」「陸奥守忠吉」などと切る。

四代忠吉(一六六八〜一七四七) 三代忠吉の嫡子である。名は新三郎。元禄一三年三月一〇日に近江大掾を受領した。生涯忠吉を名乗る。銘には「肥前国住近江大掾藤原忠吉」「近江大掾藤原忠吉」「忠吉作」などと切る。

五代忠吉(一六九六〜一七七五) 四代忠吉の嫡子である。名は新左衛門。寛延三年一月一〇日に近江守を受領した。四代が没するまでは忠広を名乗る。銘には「肥前国忠広」「肥前国忠吉」「肥前国住近江守忠吉」「近江守忠吉」などと切る。

六代忠吉(一七三六〜一八一五) 五代忠吉の嫡子である。名は新左衛

門。寛政二年六月二十四日に近江守を受領した。銘には「肥前国忠広」「肥前国忠吉」「肥前国住近江守藤原忠吉」「肥前国住近江守忠吉」「近江守忠吉」などと切る。

七代忠吉（一七七一〜一八一六） 六代忠吉の嫡子である。名は平助など。早世し受領名はなく、現存する作刀も少ない。銘には「橋本忠左衛門尉忠広」などと切る。

八代忠吉（一八〇一〜一八五九） 古川与兵衛の次男であり橋本家の養子である。名は舜一郎・新左衛門。受領名はなし。嘉永三年に大砲製造方に任命された。銘には「肥前国忠吉」などと切る。

九代忠吉（一八三二〜一八八〇） 八代忠吉の嫡子である。名は百太郎。受領銘はなし。銘には「肥前国忠吉」「肥前国藤原忠吉」などと切る。

註

(1) 外交史料館 平成二七年「指令第一号（附：一般命令第一号）」外交史料館ホームページ（二〇二六年一月二〇日取得）
<https://www.mofa.go.jp/mofaj/files/000097066.pdf>

(2) 本間順治・佐藤貫一「いわゆる赤羽刀の発端から現状まで『刀剣美術』第九十七号・昭和四十年二月十日発行より抜粋」（財団法人日本美術刀剣保存協会発行『刀剣美術 第四六七号十二月号』平成七年、一二月）

(3) 《橋本謹一橋本正廣両家之書類》公益財団法人鍋島報効会蔵／佐賀県立図書館寄託、江口綜曠『肥前刀必携』佐賀新聞社を参考にした。

【参考文献】

- ・片岡銀作（一九七四年）『肥前刀思考』著者出版
- ・寺田頼助・福永醉剣（一九七四年）『肥前の刀と鐔 上下』雄山閣出版株式会社
- ・本間薫山・石井昌国（一九七五年）『日本刀名鑑』雄山閣出版株式会社
- ・江口綜曠（一九九一年）『肥前刀必携』佐賀新聞社
- ・佐賀県立美術館編（二〇〇二年）『佐賀鍋島藩の美術』
- ・佐賀県立美術館編（二〇〇四年）『よみがえる肥前刀 戦禍をのがれた日本の美』
- ・財団法人日本美術刀剣保存協会（一九九五年）『刀剣美術 第四六七号十二月号』
- ・横山学（二〇〇六年）『肥前刀備忘録』著者出版

【付記】

本稿は、令和六年度佐賀県立博物館コレクション展「肥前刀の技と美」の成果を含む。

執筆にあたり、今川泰靖氏をはじめ多くの方に御協力を賜りました。厚く御礼申し上げます。

（たにがしら・まい／佐賀県立博物館学芸員）

表1 忠吉本家による作刀

通番	資料名・銘	作者名	規格	備考	付属品	制作年代	収蔵番号
1	刀 銘 肥前国忠吉 慶長五年八月日	初代忠吉	刃68.7 反1.8			慶長5年(1600)	10184
2	刀 銘 肥前国忠吉	初代忠吉	刃68.4 反1.4	接收刀剣類11		江戸時代	10245
3	刀 銘 肥前国忠吉	初代忠吉	刃62.7 反1.4		拵付	江戸時代	10436
4	脇指 銘 肥前国忠吉	初代忠吉	刃53.2 反1.5			江戸時代	10490
5	刀 銘 肥前国住人忠吉作	初代忠吉	刃68.7 反1.0	接收刀剣類23		江戸時代	10247
6	刀 銘 肥前国住人忠吉作	初代忠吉	刃70.2 反1.0	接收刀剣類24		江戸時代	10248
7	脇差 銘 肥前国住人忠吉作	初代忠吉	刃46.8 反1.1			江戸時代	10137
8	脇指 銘 肥前国住人忠吉作	初代忠吉	刃53.0 反1.4			江戸時代	10491
9	脇指 銘 肥前国住武蔵大掾藤原忠広 ／寛永二年十二月	初代忠吉	刃54.8 反1.7			寛永2年(1625)	10492
10	刀 銘 肥前国住武蔵大掾藤原忠広 ／寛永八年二月日	初代忠吉	刃69.0 反1.2	接收刀剣類25		寛永8年(1631)	10225
11	脇指 銘 肥前国住武蔵大掾藤原忠広 ／寛永八年八月吉日	初代忠吉	刃54.4 反1.0	接收刀剣類26		寛永8年(1631)	10240
12	脇指 銘 武蔵大掾藤原忠広	初代忠吉	刃44.9 反0.6		拵付	江戸時代	10176
13	脇差 銘 武蔵大掾藤原忠広	初代忠吉	刃39.4 反1.3			江戸時代	12261
14	脇指 銘 肥前国住藤原忠広／八月吉日	初代忠吉	刃47.6 反0.8	接收刀剣類27		江戸時代	10243
15	短刀 銘 忠広	初代忠吉	刀25.4 反0	佐賀藩士古川家旧蔵	拵付	江戸時代	6964
16	刀 銘 肥前国住人忠吉／寛永元年二月吉日	初代忠吉(偽銘カ)	刃67.4 反1.2		拵付	江戸時代	11009
17	脇差 銘 埋忠明寿／肥前国忠吉	初代忠吉・埋忠明寿 (偽銘カ)	刃41.8 反0.6	偽物カ		江戸時代	10053
18	刀 銘 肥前国住藤原忠広	二代忠広	刃76.4 反1.4	接收刀剣類29		江戸時代	10227
19	刀 銘 肥前国住藤原忠広	二代忠広	刃69.8 反2.0	接收刀剣類30		江戸時代	10226
20	脇指 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃45.6 反0.8	接收刀剣類31		江戸時代	10242
21	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃71.8 反1.2	接收刀剣類32		江戸時代	10228
22	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃68.4 反1.0			江戸時代	6941
23	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃73.0 反1.2	接收刀剣類33		江戸時代	10231
24	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃70.0 反1.5	接收刀剣類34		江戸時代	10230
25	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃73.8 反1.6	接收刀剣類35		江戸時代	10229
26	脇指 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃51.9 反1.4	接收刀剣類37		江戸時代	10236
27	脇差 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃49.6 反1.0			江戸時代	12262
28	脇指 銘 近江大掾藤原忠広／以真鍛作之	二代忠広	刃49.0 反1.2	接收刀剣類36		江戸時代	10237
29	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃58.2 反2.5		拵付	江戸時代	11414
30	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃69.0 反1.5		拵付	江戸時代	11384
31	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃74.0 反1.8	佐賀藩主鍋島家旧蔵／初代藩主勝茂所用の伝承あり	拵付	江戸時代	10373
32	脇差 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃54.0 反0.9			江戸時代	9062
33	脇差 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃48.4 反1.0		拵付	江戸時代	10959
34	脇指 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃40.8 反1.0	接收刀剣類 未修理1799		江戸時代	10232
35	脇指 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃53.3 反1.0	接收刀剣類 未修理1801		江戸時代	10233
36	脇指 銘 近江大掾藤原忠広(以下切)	二代忠広	刃49.8 反0.8	接收刀剣類 未修理1809		江戸時代	10234
37	脇指 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃54.1 反1.3	接收刀剣類 未修理1813		江戸時代	10235
38	脇指 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃53.0 反1.5	接收刀剣類 未修理1821		江戸時代	10238
39	脇指 銘 近江大掾藤原忠広	二代忠広	刃46.2 反0.8	接收刀剣類 未修理4291		江戸時代	10241
40	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原(以下切)	二代忠広	刃69.6 反1.6	接收刀剣類 未修理2567		江戸時代	10309
41	脇指 銘 肥前国住藤原忠広(以下切)	二代忠広カ	刃52.6 反0.8	接收刀剣類 未修理1826		江戸時代	10239
42	脇差 銘 肥前国陸奥守忠吉	三代忠吉	刃39.1 反1.1	佐賀藩士成松家旧蔵	拵付	江戸時代	6194
43	脇差 銘 肥前国陸奥守忠吉	三代忠吉	刃50.0 反1.1			江戸時代	10049
44	脇指 銘 肥前国陸奥守忠吉	三代忠吉	刃55.9 反0.9	接收刀剣類38		江戸時代	10255
45	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原忠吉	四代忠吉	刃71.6 反1.9			江戸時代	10138
46	刀 銘 肥前国近江大掾藤原忠吉	四代忠吉	刃71.2 反2.1	接收刀剣類13		江戸時代	10251
47	脇指 銘 肥前太守藤原宗教使近江大掾忠吉以最上鍛之以為景林氏守護	四代忠吉	刃59.4 反1.7			江戸時代	10330
48	脇指 銘 近江大掾藤原忠吉	四代忠吉	刃54.2 反1.2	接收刀剣類 未修理1900		江戸時代	10254
49	刀 銘 肥前国住近江大掾藤原(以下切)	四代忠吉カ	刃69.3 反1.4	接收刀剣類 未修理115		江戸時代	10307
50	刀 銘 肥前国近江守忠吉	五代忠吉	刃67.8 反1.2	接收刀剣類39		江戸時代	10250
51	脇指 銘 近江守忠吉	五代忠吉	刃45.8 反1.2	接收刀剣類40		江戸時代	10253
52	刀 銘 肥前国忠吉	六代忠吉	刃70.9 反2.4	鹿島鍋島家旧蔵		江戸時代	7232
53	刀 銘 肥前国忠吉	六代忠吉	刃67.3 反2.0			江戸時代	11890

通番	資料名・銘	作者名	規格	備考	付属品	制作年代	収蔵番号
54	刀 銘 肥前国忠吉	六代忠吉	刃70.0 反2.1	接收刀剣類41		江戸時代	10252
55	刀 銘 肥前国近江守忠吉／同息橋本忠左衛門尉忠広 文化十一甲戌八月吉日	六代忠吉／七代忠広合作	刃71.0 反1.6			文化11年(1814)	4525
56	脇差 銘 依兄古川君所望作之／弘化二年二月吉日忠吉作	八代忠吉	刃44.0 反1.0			弘化2年(1845)	8121
57	刀 銘 肥前国新佐衛門尉藤原忠吉／弘化丙午秋八月吉日作之	八代忠吉	刃73.2 反2.2		拵、文書付	弘化3年(1846)	9394
58	脇差 銘 新佐衛門尉／藤原忠吉／弘化丙午秋八月吉日	八代忠吉	刃45.0 反1.2		拵、文書付	弘化3年(1847)	9395
59	刀 銘 肥前国橋本新左衛門藤原忠吉／同銘百太郎藤原忠吉	八代忠吉・九代忠吉(偽銘カ)	刃63.7 反1.3	偽物カ		江戸時代	11365
60	刀 銘 肥前国忠吉／應成松氏之需作之	八代忠吉	刃75.0 反2.5	佐賀藩土成松家旧蔵	拵付	江戸時代	6193
61	刀 銘 肥前国忠吉	八代忠吉	刃72.5 反2.3	接收刀剣類42		江戸時代	10246
62	槍 銘 肥前国忠吉	八代忠吉	穂長22.2 全長69.2			江戸時代	10140
63	刀 銘 八代藤原忠吉作／九代忠吉銘	八代忠吉／九代忠吉	刃70.6 反2.2		拵付	江戸時代	9726
64	刀 銘 肥前国忠吉	九代忠吉	刃69.4 反2.0			江戸時代	10714
65	刀 銘 肥前国藤原忠吉	九代忠吉	刃67.8 反1.0	接收刀剣類43		江戸時代	10249

表2 その他の刀工による作刀

通番	資料名・銘	作者名	規格	備考	付属品	制作年代	収蔵番号
1	薙刀 銘 肥前国住源家次	家次	刃43.8 反2.6	接收刀剣類20		室町時代 (16世紀)	10205
2	太刀 銘 包口	包口	刃72.5 反2.0	接收刀剣類3		13世紀	10310
3	刀 無銘	伝兼氏	刃71.8 反1.5	鹿島鍋島家旧蔵		鎌倉時代	7230
4	刀 無銘	伝兼氏	刃69.4 反1.4			南北朝時代	10827
5	短刀 無銘	兼常カ	刃17.2 反0		拵付	室町時代	12284
6	脇指 銘 武州住兼永	兼永	刃52.0 反1.0			江戸時代	10412
7	脇指 銘 大和大掾藤原兼広	初代兼広	刃54.6 反1.4	接收刀剣類67		江戸時代	10207
8	脇差 遠江守藤原兼広	二代兼広	刃33.4 反0.7			江戸時代	10051
9	刀 銘 遠江守藤原兼広／享保八月二日吉日以南蛮鉄真鍮作之	二代兼広	刃63.3 反2.0	接收刀剣類69		享保8年(1723)	10206
10	脇指 銘 遠江守藤原兼広	二代兼広	刃51.6 反1.4	接收刀剣類68		江戸時代	10208
11	刀 銘 肥前国長瀬住兼元作／昭和四十四年中秋	兼元	刃73.6 反2.8			昭和44年(1969)	10814
12	刀 銘 法橋伊賀守入道源菊平	菊平	刃70.5 反1.8	接收刀剣類92		江戸時代	10209
13	刀 銘 久留米住清秀／天保十年八月日	清秀	刃73.0 反1.6			天保10年(1839)	10591
14	脇指 銘 肥州住人国公作／応永二十六年八月	国公	刃45.2 反1.0	接收刀剣類17		応永26年(1419)	10210
15	脇差 銘 河内守国助	国助(代不詳)	刃57.0 反1.0			江戸時代	12263
16	脇差 銘 相州住国次／永正十一年二月日	国次	刃52.0 反2.0	肥前国武将龍造寺隆信所有の伝承あり	刀箱、文書付	永正11年(1514)	11007
17	脇指 銘 国俊	国俊 (偽銘)	刃48.0 反1.1		拵付	鎌倉時代	11387
18	短刀 銘 信濃守国廣／洛陽住	国広	刃28.6 反0	佐賀藩土古川家旧蔵		16～17世紀	6892
19	脇指 銘 肥前住藤原国広	初代国広	刃45.2 反1.1	接收刀剣類66		江戸時代	10212
20	脇指 銘 肥前住国広	国広	刃43.0 反1.0	接收刀剣類 未修理1093		江戸時代	10211
21	刀 無銘	伝西蓮	刃67.2 反1.8			鎌倉時代	10055
22	脇指 銘 尾州住藤原貞次	貞次	刃53.6 反1.2		拵付	江戸時代	10425
23	刀 銘 貞俊	貞俊	刃70.0 反2.1	接收刀剣類21		室町時代	10213
24	脇指 銘 貞俊	貞俊	刃38.2 反1.2	接收刀剣類22		室町時代	10214
25	槍 銘 下坂	下坂(代不詳)	刃60.0 全長82.0		革鞘付	江戸時代	8122
26	槍 銘 阿州住下坂	下坂(代不詳)	刃29.0 全長35.5			江戸時代	10960
27	脇指 銘 肥前平戸住正重	正重 (初代真了)	刃51.5 反0.4	接收刀剣類98		江戸時代	10264
28	脇指 銘 真了	真了(代不詳)	刃57.4 反1.0	接收刀剣類99		江戸時代	10215
29	刀 銘 肥前住末秀／宝徳二年三月廿八日	末秀カ	刃61.2 反1.0			宝徳2年(1450)	10873
30	刀 銘 相州小田原住助重	助重(代不詳)	刃70.9 反2.2			江戸時代	10056
31	短刀 銘 龍銘子藤原祐平	祐平 (代不詳)	刃18.0 反0		拵付	江戸時代	10427
32	刀 銘 武泰作	武泰	刃64.0 反1.4		軍刀拵付	昭和時代	11160
33	脇差 銘 肥州佐賀住忠清作	忠清	刃52.5 反1.1		拵付	江戸時代	10050
34	刀 銘 肥州佐賀住藤原忠清作	忠清	刃76.5 反1.8	接收刀剣類76		江戸時代	10216
35	脇指 銘 肥前佐賀住忠清作	忠清	刃45.7 反1.2	接收刀剣類77		江戸時代	10217
36	脇指 銘 肥前住播磨大掾藤原忠国／寛永十三年八月吉日	初代忠国	刃52.7 反1.1	接收刀剣類71		寛永13年(1636)	10220
37	刀 銘 肥前住播磨大掾藤原忠国	初代忠国	刃65.6 反1.2	接收刀剣類73		江戸時代	10218
38	脇指 銘 播磨大掾藤原忠国	初代忠国	刃45.4 反1.2	接收刀剣類72		江戸時代	10221
39	刀 銘 肥前国住人広則	広則 (初代忠国)	刃69.0 反0.9	接收刀剣類70		江戸時代	10263
40	脇指 銘 播磨守藤原忠国	二代忠国	刃55.9 反1.3	接收刀剣類75		江戸時代	10223
41	脇差 銘 播磨大掾藤原忠国／二月吉日	忠国(代未詳)	刃50.2 反1.1			江戸時代	9522
42	脇指 銘 播磨大掾藤原忠国	忠国(代不詳)	刃46.8 反0.5	接收刀剣類 未修理1727		江戸時代	10219
43	脇指 銘 播磨大掾藤原忠国	忠国(代未詳)	刃46.1 反1.0	接收刀剣類 未修理1737		江戸時代	10222
44	刀 銘 肥前住上総大掾藤原治国	治国(二代または三代忠国カ)	刃69.3 反2.1			江戸時代	10958
45	刀 銘 肥前国藤原忠次	忠次	刃70.2 反1.2	接收刀剣類81		江戸時代	10224
46	短刀 銘 忠次作／昭和十六年五月	中尾忠次	刃23.1 反0			昭和16年(1941)	10054
47	脇差 銘 備州長船忠光	忠光	刃54.0 反2.0			室町時代	11350
48	刀 銘 肥前国相模大掾藤原忠宗作甲割／宝永二年八月吉日	初代忠宗	刃71.0 反1.9	接收刀剣類14		宝永2年(1705)	10244
49	槍 銘 南蛮鉄/肥前国住人忠吉作	土佐守忠吉	槍先16.6 全長29.8			桃山時代	73
50	脇指 銘 肥前国藤原忠吉	土佐守忠吉	刃42.0 反1.2	接收刀剣類44		江戸時代	10256
51	刀 銘 肥前国忠吉	初代土佐守忠吉カ	刃62.4 反1.2	偽物カ		江戸時代	11366
52	脇指 銘 肥後大掾源種広	種広(代不詳)	刃46.0 反1.4	接收刀剣類90		江戸時代	10257

通番	資料名・銘	作者名	規格	備考	付属品	制作年代	収蔵番号
53	槍 銘 相州住周広	周広	穂先14.2 全長38.8	佐賀藩士成松家旧蔵／成松遠江守信勝所用の伝承あり		室町時代	7914
54	短刀 銘 次広	次広(代不詳)	刃23.4 反0		拵付	室町時代	12285
55	太刀 銘 相州住綱家	綱家	刃71.2 反2.8			安土桃山時代	11892
56	刀 銘 於肥前唐津源綱慶作	綱慶	刃72.9 反1.6	接收刀剣類97		江戸時代	10258
57	短刀 銘 備州長船口光	則光カ	刃26.9 反0	佐賀藩主鍋島家旧蔵	拵付	室町時代	10434
58	脇差 銘 近江守久道	久道(代不詳)	刃45.2 反1.2			江戸時代	10057
59	脇指 銘 肥前国住人広貞	二代広貞	刃44.0 反1.2	接收刀剣類64		江戸時代	10261
60	刀 銘 肥前国藤原広貞	四代広貞	刃69.5 反1.0	接收刀剣類65		江戸時代	10259
61	脇差 銘 肥前住広貞	広貞(代不詳)	刃52.6 反1.3			江戸時代	6990
62	脇指 銘 肥前国佐賀住広貞／大石作太夫	広貞(代不詳)	刃52.9 反1.4	接收刀剣類 未修理2490		江戸時代	10260
63	脇指 銘 肥前国住人広次作	広次(平戸広次カ)	刃49.6 反1.0	接收刀剣類91		江戸時代	10262
64	脇指 無銘	相州広次カ	刃35.8 反0.5	佐賀藩主鍋島家旧蔵	拵付	室町時代	10440
65	脇指 銘 肥前国佐賀住広任	広任(代不詳)	刃69.4 反2.0			江戸時代	10493
66	刀 銘 肥前国佐賀住源正則	正則	刃72.8 反2.0	接收刀剣類82		江戸時代	10266
67	脇指 銘 肥前国佐賀住正広	初代正広	刃54.8 反1.6	接收刀剣類46		江戸時代	10274
68	脇指 銘 肥前国佐賀住正広	初代正広	刃39.6 反1.4	接收刀剣類45		江戸時代	10277
69	脇差 銘 肥前国河内大掾藤原正広	初代正広	刃38.2 反0.8		拵付	江戸時代	70
70	刀 銘 肥前国河内大掾藤原正広	初代正広	刃69.3 反1.4	接收刀剣類 未修理2838		江戸時代	10267
71	刀 銘 肥前国河内大掾藤原正広	初代正広	刃63.2 反1.5	接收刀剣類47		江戸時代	10268
72	刀 銘 肥前国河内大掾藤原正広	初代正広	刃69.4 反1.4	接收刀剣類48		江戸時代	10269
73	刀 銘 肥前国河内大掾藤原正広	初代正広	刃75.6 反1.0	接收刀剣類49		江戸時代	10270
74	刀 銘 肥前国佐賀住橋本河内大掾藤原正広／万治四年二月吉日	初代正広	刃71.0 反2.3		拵付	万治4年(1661)	11385
75	刀 銘 肥州佐賀住河内大掾藤原正広嫡子武蔵守正永以南蛮鉄打之／(金象嵌銘)寛文三年二月十六日ニツ胴截断山野加右衛門永久(花押)	初代正広・二代正広	刃82.8 反1.8	接收刀剣類50		江戸時代	10281
76	脇指 銘 肥前国河内守藤原正広	二代正広	刃53.3 反0.9	接收刀剣類51		江戸時代	10273
77	脇指 銘 河内守藤原正広	二代正広	刃52.3 反1.6	接收刀剣類 未修理2867		江戸時代	10275
78	脇指 銘 肥州河内守藤原正広	二代正広	刃51.0 反1.2	接收刀剣類52		江戸時代	10278
79	脇指 銘 肥州河内守藤原正広	二代正広	刃53.9 反1.8	接收刀剣類 未修理2835		江戸時代	10280
80	脇指 銘 河内守藤原正広	二代正広	刃54.0 反1.6			江戸時代	10589
81	短刀 銘 肥州河内守藤原正広	二代正広	刃27.7 反0			江戸時代	10590
82	刀 銘 肥前国河内守藤原正広	二代正広カ	刃72.7 反1.8	偽物カ		江戸時代	9312
83	刀 銘 肥前国河内大掾藤原正広	四代正広	刃69.8 反1.4	接收刀剣類53		江戸時代	10271
84	脇指 銘 肥前国藤原正広／河内守依受領添	五代正広	刃52.8 反1.4	接收刀剣類54		江戸時代	10279
85	脇指 銘 肥州河内守正広	五代正広	刃55.8 反2.0	接收刀剣類55		江戸時代	10276
86	脇指 銘 肥前国河内守正広	五代正広	刃54.1 反1.5		拵付	江戸時代	11386
87	脇指 銘 肥前河内守藤原正広	五代正広	刃55.8 反2.2	接收刀剣類56		江戸時代	10272
88	刀 銘 肥前国正広	九代正広	刃69.0 反1.8		拵付	江戸時代	9314
89	脇差 銘 肥前国正広	九代正広	刃50.5 反1.5			江戸時代	9313
90	脇差 銘 肥前国伊予掾宗次	初代宗次	刃37.8 反1.0		拵付	江戸時代	10052
91	脇差 銘 伊豫掾源宗次	初代宗次	刃53.6 反1.6			江戸時代	12491
92	脇指 銘 肥前国源宗安	宗安(二代宗次)	刃46.8 反1.0	接收刀剣類84		江戸時代	10283
93	刀 銘 伊予掾源正次	二代宗次(正次)	刃67.9 反2.0	接收刀剣類85		江戸時代	10265
94	刀 銘 伊豫掾源宗次	宗次(代不詳)	刃62.7 反0.6		軍刀拵付	江戸時代	9468
95	刀 銘 肥前国源宗次	七代宗次	刃62.0 反1.3	接收刀剣類86		江戸時代	10282
96	刀 銘 固山備前介藤(以下切)／嘉永五年八月(以下切)	初代固山宗次	刃65.2 反1.2	軍刀拵のため茎を改造	軍刀柄付	嘉永5年(1852)	10339
97	脇差 銘 肥州唐津高田河内守源本行／宝永七年八月日	初代本行	刃51.6 反2.0			宝永7年(1710)	9539
98	脇指 銘 肥州唐津住河内守源本行	初代本行	刃52.4 反1.4	接收刀剣類95		江戸時代	10286
99	刀 銘 豊後国住人高田河内守本行作／於肥州唐津	初代本行	刃69.5 反2.4	接收刀剣類94		江戸時代	10285
100	刀 銘 紀新太夫末河内守源行平作之	行平(初代本行)	刃70.0 反1.0	接收刀剣類 未修理3325		江戸時代	10293
101	刀 銘 河内守源行平作	行平(初代本行)	刃75.3 反1.5	接收刀剣類93		江戸時代	10294
102	刀 銘 肥州唐津住人源本行造之／寛延二歳二月日	二代本行	刃69.8 反1.7	接收刀剣類96		寛延2年(1749)	10284
103	刀 銘 肥前国源盛次	盛次	刃66.0 反1.2	接收刀剣類87		江戸時代	10287
104	刀 銘 肥前国尾崎住源盛次作	盛次	刃72.4 反1.9	接收刀剣類18		室町時代末期	10288
105	刀 銘 肥前国住市太守源俊	守俊	刃72.4 反1.6	接收刀剣類88		江戸時代	10289

通番	資料名・銘	作者名	規格	備考	付属品	制作年代	収蔵番号
106	脇指 銘 肥前国守俊	守俊	刃47.0 反1.2	接收刀剣類89		江戸時代	10290
107	短刀 銘 盛広	盛広	刃19.0 反0	接收刀剣類19		室町時代末期	10291
108	脇差 銘 備州長船盛光／應永廿年八月日	盛光	刃36.4 反0.3			応永20年(1413)	7823
109	刀 銘 豊州高田住藤原守行	初代守行	刃69.0 反1.2			江戸時代	12487
110	薙刀 銘 康継南蛮鉄於／武州江戸作之	康継(代不詳)	刃38.7 反2.6			江戸時代	10592
111	短刀 銘 康光	康光	刃24.1 反0	佐賀藩主鍋島家旧蔵	拵付	室町時代	10432
112	刀 銘 肥前国行清	行清(代不詳)	刃56.6 反1.4	接收刀剣類62		江戸時代	10292
113	脇指 銘 幸則	幸則	刃32.4 反0.6		拵付	江戸時代	10179
114	脇差 銘 出羽大掾藤原行広	初代行広	刃45.8 反1.5			江戸時代	10725
115	刀 銘 肥前国出羽守行広	初代行広	刃69.8 反2.2			江戸時代	10139
116	刀 銘 一肥前国出羽守行広	初代行広	刃70.8 反2.7	接收刀剣類58		江戸時代	10295
117	刀 銘 一肥前国出羽守行広以阿蘭陀鍛作	初代行広	刃70.2 反2.1	接收刀剣類57		江戸時代	10296
118	脇指 銘 一文字出羽守行広阿蘭陀鍛	初代行広	刃51.8 反1.5	接收刀剣類 未修理3332		江戸時代	10297
119	脇指 銘 一肥州出羽守行広	初代行広	刃54.7 反1.9	接收刀剣類59		江戸時代	10299
120	脇指 銘 一肥州出羽守行広	初代行広	刃55.0 反1.8	鹿島藩土宮地家旧蔵		江戸時代	10828
121	脇指 銘 一肥前国出羽守行広	初代行広	刃53.6 反1.0	接收刀剣類60		江戸時代	10300
122	脇差 銘 肥前出羽守行広	二代行広	刃53.5 反1.4			江戸時代	10711
123	脇指 銘 一肥前出羽守藤原行広	二代行広	刃54.4 反1.6	接收刀剣類61		江戸時代	10298
124	刀 銘 肥前国行広	六代行広	刃72.5 反2.8	佐賀藩主鍋島家旧蔵	拵付	江戸時代	10438
125	刀 無銘	伝行光	刃71.9 反1.8	鹿島鍋島家旧蔵		鎌倉時代	7231
126	刀 銘 肥前国吉包／明治元年八月日	吉包	刃67.6 反1.7			明治元年(1868)	10048
127	刀 銘 肥前国住人吉忠作之／昭和十八年二月吉日	吉忠	刃69.2 反1.9			昭和18年(1943)	10868
128	刀 銘 肥前国住伊勢大掾藤原吉広	二代吉広	刃70.5 反2.4	接收刀剣類78		江戸時代	10301
129	脇指 銘 伊勢大掾藤原吉広	二代吉広	刃49.6 反1.4	接收刀剣類79		江戸時代	10302
130	脇指 銘 伊勢大掾藤原吉広	三代吉広	刃50.9 反0.8	接收刀剣類80		江戸時代	10303
131	刀 銘 肥前国住伊勢大掾藤原吉(以下切)	三代吉広	刃68.0 反1.4	接收刀剣類 未修理3391		江戸時代	10311
132	脇指 銘 伊勢大掾藤原吉広	吉広(代不詳)	刃54.2 反1.4	接收刀剣類 未修理55		江戸時代	10304
133	刀 銘 肥前国佐賀住源吉房作	吉房(代不詳)	刃71.3 反1.4	接收刀剣類 未修理3453		江戸時代	10305
134	脇指 銘 肥前国住吉宗作／文久二年二月日	吉宗	刃53.6 反1.2	接收刀剣類83		文久2年(1862)	10306
135	刀 銘 肥前国住人(以下切)	不明	刃67.4 反1.1	接收刀剣類 未修理2469		江戸時代	10308
136	脇指 銘 肥前国住(以下切)	不明	刃45.2 反1.0	接收刀剣類 未修理2456		江戸時代	10312
137	刀 無銘	不明	刃72.8 反1.0	接收刀剣類 未修理3691		江戸時代	10313
138	刀 無銘	不明	刃68.8 反1.8	接收刀剣類 未修理3879		江戸時代	10314
139	刀 無銘	不明	刃71.0 反1.5	接收刀剣類 未修理3922		江戸時代	10315
140	刀 無銘	不明	刃73.1 反0.4	接收刀剣類 未修理3956		江戸時代	10316
141	脇指 無銘	不明	刃58.8 反1.0	接收刀剣類 未修理4100		江戸時代	10317
142	脇指 無銘	不明	刃51.9 反1.4	接收刀剣類 未修理155		江戸時代	10318
143	脇指 銘 桑名住□□	不明	刃45.0 反1.1	鹿島藩土宮地家伝来。 軍刀拵のため茎を改造	軍刀拵付	江戸時代	10829
144	槍 無銘	不明	穂先16.7 全長39.0	佐賀藩土成松家旧蔵／成松遠江守信勝所用の伝承あり		室町時代	7915
145	刀 無銘	不明	刃65.4 反0.8	佐賀藩土江口助六所用の伝承あり	軍刀拵付	江戸時代	10455
146	脇差 銘 具一切功德慈眼視衆生／福聚海無量是故應頂礼	不明	刃40.3 反0.7		拵付	室町時代	9245
147	剣 銘 備前国住長(以下切)	不明	刃33.0 反0			室町時代	11131
148	脇差 銘 鎌倉住(以下切)	不明	刃40.0 反1.3			江戸時代	10058
149	刀 無銘	不明	刃71.6 反2.0		鞘付	室町時代	10713
150	刀 無銘	不明	刃69.3 反2.0		拵付	～室町時代	7824
151	刀 無銘	不明	刃69.9 反1.9		拵付	南北朝時代カ	9246
152	脇指 無銘	不明	刃61.7 反1.2		拵付	室町時代	10423
153	脇指 無銘	不明	刃43.9 反1.2			室町時代カ	11891
154	短刀 無銘	不明	刃18.7 反0		拵付	江戸時代	10059
155	短刀	不明	刃21.0 反0		軍刀拵付	昭和時代	11161
156	脇差 無銘	不明	刃39.6 反0		仕込杖付	明治時代	131
157	脇差 無銘	不明	刃57.9 反0		仕込杖付	明治時代	5703